

茨木市議会議員(無所属)



あびこ浩子 ゆめ・みらい通信

連絡先：(自宅) 茨木市穂積台1 2-503穂積台グランドコーポ

Facebook：あびこ浩子 | WEBサイト：<http://www.hiroko-abiko.jp>



12月議会が開催されました。 18日(火)に後段本会議が終了しました

みなさま、いつもお世話になっております。あびこ浩子です。

12月に入り、寒い日、暖かい日と気温の変化が激しく、体調不良の方が多くおられます。皆様大丈夫でしょうか？2週間のご無沙汰をしておりました。この間12月議会が開催され、事前の準備、議会運営委員会、幹事長会、本会議、常任委員会、決議意見書の調整・討論の準備などを経て、18日(火)の最終本会議で12月議会を閉会いたしました。

12月議会では、前段の本会議では、一般職の職員給与条例の一部改正、市民会館跡地エリア政治事業者候補者選定委員会」の設置条例、上野町地区計画、公の施設の指定管理者の指定、元市民会館及び人口他解体工事の工事請負契約締結について、一般会計補正予算などが議論されました。一般会計補正予算では、市民会館跡地エリア整備事業として「市民会館跡地エリア整備事業の事業者募集に向け、事業者に提示する要求水準書や募集要項等の作成に係る支援事業を委託」については、DB方式を採用したいという市からの提案に対して、市が思い描くデザインや機能の意向を最大限反映した形になること、費用がどこにどのようかけられていくのかということの監視を誰がやるのか、という点も指摘されていました。

茨木市議会では本会議1日あたり議員の発言時間は5分です。12月議会は2日間で10分でした。それに会派人数をかけて、会派ごとに発言時間の上限が決められます。3人のわが会派は30分を2人が発言しました。私はテーマを1つに絞りました。「住宅政策」について。地震・台風災害以来、被害を受けた住宅に住まいの高齢者のお一人暮らしの方などが転居先が見つからず困っておられるお話をたくさんお聞きしました。その取り組みについて質問しました。高齢者の家賃助成では家賃上限は5万円です。生活困窮者の住宅確保資金については生活保護と同じ家賃上限は3万9千円です。低家賃の住宅がたくさん壊れ、新しいアパートは家賃が高く入れなくなる。どうしていくのかが問われています。居住マスタープラン・空き家対策についてなど福祉の視点で取り組んでほしいと思っています。来週から年末年始で朝のご挨拶をお休みいたします。次回は1月第2週目からお目にかかります。良いお年を！

茨木ハーモニーライオンズクラブが北部地震の寄付を市長に届ける



【あびこ浩子プロフィール】

- ◆玉櫛小・南中卒業／1980大阪府立千里高校卒業／1984関西大学文学部卒業／2008大阪市立大学大学院創造都市研究科共生社会研究分野修士課程修了／大学時代銭原キャンプ場でカウンセラーとして活動
- ◆1984高槻市立第7中学校教諭／1987茨木市立三島中学校へ転任1990退職／2000沢池幼稚園PTA会長／2002穂積小PTA会長／2006茨木市PTA協議会会長／2004NPO法人Chacha-House代表理事／2006穂積小校区青少年健全育成運動協議会会長／2006NPO法人子育て広場全国連絡協議会理事／2011穂積地区自主防災会会長／2012穂積地区福祉委員会副委員長
- ◆2008・4茨木市議会議員補欠選挙で初当選／2009・1選挙2期目当選／2013・1選挙3期目当選／2017・1選挙4期目当選
- ◆茨木市穂積台 在住

あびこ浩子連絡先

電話・FAX 072(655)8460 (留守時はメッセージをお願いいたします。)

Email: abiko-h@hcn.zaq.ne.jp

【自宅】茨木市穂積台12-503穂積台グランドコーポ

HP : <http://www.hiroko-abiko.jp>

FACEBOOKページ

「あびこ浩子(茨木市議会議員)」

「あびこ浩子 茨木ゆめ・みらい工房」

Twitter @abiko_h (あびこ浩子(茨木市議会議員))



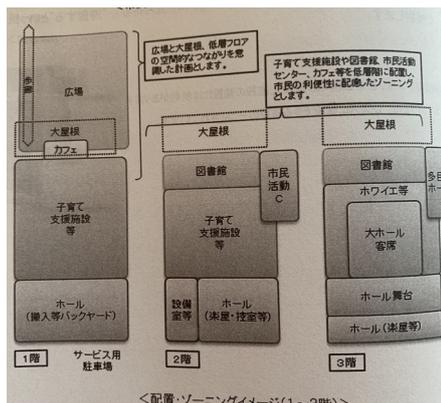
お互いさまと思える茨木に！
生活者の視点を政治に！

6月18日の大阪北部地震から6か月が経過しました。

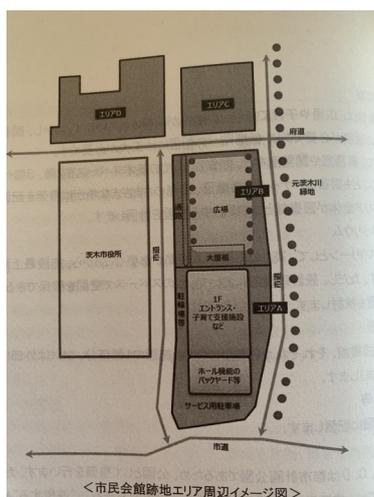
12月18日(火)の12月議会本会議最終日の冒頭に、大阪北部地震から6か月が経過したことをうけて、茨木市でも1名の方が亡くなられたことを胸に議場の全員で黙とうをいたしました。その様子をテレビ局などが取材に来ていました。震度6弱だった地震からもう半年も経ったのかと改めて思いました。梅雨の頃であれからどんどん暑くなっていく時期でした。日ごろから訓練をしても実際に起こった場合には、対応に右往左往することだけでした。地震当日は6月議会の最中で、議会運営委員会が招集されていました。市役所に向かう途中のJR駅周辺には止まってしまった電車の復旧を待つ人々が多く駅周辺に座り込んでおられました。慌てて市役所でその姿を伝え、近隣の避難所で休めること、水のなどを配布していることを伝えていただくよう手配してもらいました。あの日の夜、仕事を終えた方々が黙々と歩いて帰宅する姿がニュースに流れたのが昨日のようです。関西空港の橋げたが壊れて、いつ再開できるのかと思いましたが、早い復旧にびっくりしました。未だ周辺にはブルーシートの屋根が多くみられます。手配しても工事に来ていただけないほど予約がいっぱいとのこと。また、修理に200万以上かかるとお聞きし、手立てもないと修理を諦められた方もおられます。しかし今後の雨風や寒さ暑さをどのように凌いでいくのか、これらは次年度でも取組を続けるしかありません。今回一部損壊の家には国の制度は届きませんでした。茨木市として補助をしています。世帯収入430万円未満、30万円以上の工事で、非課税世帯などは20万それ以外の方は上限10万まで補助しています。この範囲に当たらない方もおられます。転居費用についても補助があります。

茨木市市民会館跡地エリア活用基本計画(案)

市役所前広場を活用して、市民会館の建て替えについて、「茨木市市民会館跡地エリア活用基本計画(案)」が、提案され、12月議会でも議論が続いています。現在の市



<配置・ゾーニングイメージ(1~3階)>



<市民会館跡地エリア周辺イメージ図>

民会館は解体され、のちは公園エリアになります。現在のゾーニング案、建物内の配置案が出ています。そんな機能を持つのか、さらにこれからまだ意見届ける機会があります。



毎週木曜日・木曜日の朝、JR茨木駅西口下、水曜日の朝、南茨木駅、金曜日の朝、阪急茨木市駅東口南側にてご挨拶と週刊通信を配布させていただいています。お急ぎとは思いますが、お時間許せば手に取っていただければ幸いです。お声をかけていただけたらとても嬉しいです！

